姫路市 HIMEJI CITY 技術職が活躍するプロジェクトをご紹介！

世界一の城下町をつくる HIMEJI CITY

電気職

PROJECT 01 姫路城ライトアップ

ライトアップ設備の老朽化、地球温暖化対策の一環として省エネ効果もある新たな照明器具（LED照明）を導入し、姫路城周辺部における夜間景観を整備し、国内外の観光客を引きつける演出を行うことで、より魅力ある都市空間の形成を図りました。

姫路城周辺は特別史跡地であり、器具の設置位置に苦労しました。器具の高さは石垣や土塀より低く、姫路城の景観や保存に配慮した設置を行い、限られた自由度の中で、最大限の演出を行えるよう尽力しました。深夜でも多数の方が見に来られ、SNSにも多数投稿されているのを見て、注目されていることが実感でき、技術職として非常に嬉しかったです。

姫路市民's VOICE
今までのライトアップより綺麗！

姫路市民's VOICE
今までにないライトアップが良い！

姫路市民's VOICE
様々な色があって明るくなった！

土木職

PROJECT 02 ひと中心のまちづくり

本市では、姫路駅前周辺やシンボルロードである大手前通りのハード整備を行い、トランジットモール化や全国初の「歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）」指定など、全国に先駆け「居心地が良く歩きたくなる、ひと中心のまちづくり」に取り組んでいます。

大手前通り：ほこみち×イルミネーション

姫路駅前：トランジットモール化

“まちづくり”は「つくる」から「つかう」へ

居心地が良く歩きたくなる“ウォーカブルなまち”の実現

現在は住みたい、住み続けたい、にぎわいのある“まち”を目指し、公共空間を「つくる」から「つかう」の視点でウォーカブルなまちづくりを公民が連携し、進めています。

姫路駅周辺：社会実験

大手前通り：ほこみち

土木職

PROJECT 03 鉄道新駅整備事業

自分が携わった施設が多くの方々に利用される誇りをもって

令和8年（2026年）春の開業に向け、手柄山中央公園の新たな玄関口となる新駅を整備する事業です。JR山陽本線姫路・英賀保駅間にできる新駅ならびに南北を往来できる自由通路や駅前広場の整備を進めています。

鉄道事業者や警察、兵庫県、市役所内部など多くの方々と打ち合わせを行い、事業がより円滑に進むように調整を行っています。事業を進めるにあたっては、地元の方々のご理解ご協力は必要不可欠ですので、説明会を行うこともあります。また、駅舎や自由通路を工事するために必要な周辺道路、駅舎完成後の駅前広場などの工事の計画や設計、工事を発注するための積算や工事の施工監理など、幅広い業務を行っています。

土木 建築 電気 機械職

PROJECT 04 甲山浄水場（カブトヤマ）更新事業

姫路市の基幹浄水場である甲山浄水場の老朽化等の課題を踏まえて施設統廃合計画を策定しており、新浄水場を建設し移転する整備計画を立てています。土木職・建築職・電気職・機械職の職員が力を合わせて事業を進めています。

※ イメージ図